

令和3年度 第3回二宮町図書館協議会 会議録

開催日時	令和4年2月4日 金曜日 14時から14時55分まで
開催場所	二宮町生涯学習センターラディアン マルチルーム1
出席者	森英夫教育長、石井敬士会長、桐岡眞澄副会長、相澤るつ子委員、内山留美委員、藤田和人委員
事務局	黒石教育部長、竹本図書館班長、込山図書館班主査
その他	傍聴者なし

※ 会議次第および資料は、別添ファイルのとおり

会議記録

1. 開会

2. 挨拶

森教育長、石井図書館協議会長より挨拶

3. 議題

(1) 図書館利用状況等について

事務局より、図書館利用状況等について、資料に基づいて報告。

(会長)

新規登録者数が、昨年度、一昨年度の同時期と比較して増加しているということでした。顕著に増えている年代、地区等の傾向がありますか。

(事務局)

全体的に増えているというところです。コロナ禍で人の動きに変化があったことと、ラディアンでのワクチン集団接種があり、久しぶりにラディアンに来られた方が図書館を利用されたということもあるようです。

(教育長)

新規登録には、小学校の授業で利用する時の登録も入っていますね。

(事務局)

町立小学校3校が2年生で図書館の見学利用をしています。概ね学年の3割程度が、その際に利用カードを作成しています。

(委員)

視聴覚資料の視聴ブースの利用について、状況を教えてください。現在館内で視聴できるのはどのような資料でしょうか。

(事務局)

著作権法の制限がありまして、映像資料は権利者が「この DVD は貸出して良いです」「貸出しないでください」と決めています。図書館で持っている資料の中には、館内で視聴することのみ許可されている資料があります。主に開館当初に購入したオペラ等の DVD です。コロナ禍で、視聴ブースの利用は全て休止していましたが、「館外貸出のできない資料を観られるようにしてほしい」という利用者の声がありました。そこで、貸出のできない資料に限って視聴できるようにしています。ここで利用数として挙がっているのはその利用数です。

(2)「令和3年度図書館の主な取組・事業」の取組状況について

事務局より、「令和3年度図書館の主な取組・事業」の取組状況について、資料に基づいて説明。

(会長)

「大人が楽しむおはなし会」を12月に開催しています。内容について教えてください。

(事務局)

子ども向けのおはなし会の演目より一作の時間が長く、内容が大人向けのもので日本や世界各国の昔話や寓話を取り上げることが多いのですが、今回は大人向けの読み物、エッセイの一節も取り上げていました。

(会長)

高齢者の人口が増えていきますから、このような高齢者向けのおはなし会を行う図書館が増えていきます。コロナ禍で人が集まる催しは難しいですが、二宮の昔話を取り入れられると、興味のある方がいらっしゃるのではないのでしょうか。

(委員)

「わらべうたであそぼう！」の講座について、来年度は少し人数を増やして開催できるでしょうか。乳幼児期は、他の子どもたちと一緒に遊ぶことで、他の子からとても多くの刺激を受けることができますから、人数がある程度いる方が良いでしょう。

(事務局)

今後の感染症の状況によりますが、この内容で開催したいと考えています。

(会長)

1年に一度の募集でしたね。

(事務局)

1年間のクラス制になっていますので、年度末の3月に次年度の募集をします。

(委員)

年間通して参加していただいて、季節ごとのわらべうたを遊んでいます。

ここでは、実施されたものが掲載されていると思いますが、今年度計画していて実施できなかったものはありますか。

(事務局)

8月から9月にかけて緊急事態宣言中に施設全体で休館しましたので、その期間中に予定していた「おはなし会」や「わらべうたであそぼう！」は中止になりました。その他に計画していて中止や延期になった催しはありませんでした。

(3) 次年度の主な取組・事業について

事務局より、次年度の主な取組・事業について、資料に基づいて説明。

(会長)

貸出冊数について増加するということがですが、近隣市町の様子を教えてください。

(事務局)

小田原市は10冊、平塚市は15冊です。大磯町も分館があり10冊です。図書館が複数ある市町では、貸出数が多くなっています。伊勢原市、秦野市も10冊です。中井町は6冊になっています。

(会長)

二宮町は図書館が1カ所ですが、コロナ禍で読書をする時間が増えているという人もいますから、ここで貸出冊数が増えるのは良いことではないでしょうか。

ところで、平塚市の図書館は、中央図書館以外の図書館は、指定管理者制度になるそうです。サービスについて変化があるかもしれません。

(委員)

ティーンズコーナーについてこの数年充実を図ってきたと思いますが、コロナ禍でやり取りができていないと思います。取組について、現状を教えてください。

(事務局)

なんとかティーンズ世代に来てほしいという思いがあり、資料の選書等行っていますが、なかなか利用が難しいところです。10月の会議でもご報告しましたが、今年度は夏休みに二宮高校生徒4名がインターンシップに来ました。タウンニュースでも取り上げられましたが、学校でも話題に上がったのか、2学期になって少し高校生の利用が増えているように感じます。

(委員)

ティーンズコーナーは、居心地の良い場所になっていると思います。多くの中学生高校生に利用してもらえるといいですね。

(会長)

ティーンズコーナーのサービスを充実させようとするとき、二宮町図書館は構造上1階のこどものほんコーナーと離れていますから、「こどもの本から大人へつなげる」「つながるような案内をする」ように力を入れる必要がありますね。奥まったコーナーへの案内表示をわかりやすくするという話題も、過去に出ていたと記憶しています。引き続き充実に努めていただきたいと思います。一方で、ティーンズコーナーにある本は、わかりやすく作られているもので多いので「大人が入門用として読みやすい」という利点もあります。実は私もティーンズコーナーにある本を利用することがあります。高齢者が利用しやすいわかりやすい資料を揃えるという取組も、図書館として大切だろうと考えます。

来年度の行事等計画について、既に検討を始められているもの、動き出しているものもあると思いますが、他は新型コロナウイルス感染症の動向を見ながら進められるということでもよろしいでしょうか。東京都内では、感染拡大を受けて図書館のサービスを縮小しているところもあるようですが、感染対策に注意しながらできるだけのサービスを提供できるようお願いします。

(事務局)

「まん延防止等重点措置」が出ると決まった時や、東京都の話題がニュースで取り上げられた時には、「図書館はやってますか」という問い合わせの電話が多くかかっています。町民の皆さんが図書館を必要とされていることを実感しています。

(委員)

先ほどのブース利用の件ですが、視聴をされている様子をご覧になった方から「視聴できるのか」という問い合わせが来たりしないのでしょうか。お話を聞いていて混乱しないのかなと思いました。

(事務局)

そのようなご質問をいただくこともあります。先ほどお話した通り、著作権のご説明をしてご理解いただいています。なお、従来は図書館でヘッドホンを用意していましたが、感染症対策のため利用したい方にヘッドホンやイヤホンをお持ちいただいていますので、ご用意のない場合は利用をお断りしています。その点も利用者の方にご不便をおかけしている点ですが、感染症対策ということでご理解いただいています。

(教育長)

二宮町図書館にはまだVHSのビデオが資料としてありますね。機器がなくなって見られなくなるとは思いますが、その点はでしょうか。

(事務局)

はい。先日、県のライトセンターが、カセットテープの提供を止めるというお知らせがありました。VHSもそうですが、カセットテープも再生する機会も購入や修理ができなくなっています。当館の再生機器も、使用できなくなっているものが出ています、今動く機器が壊れてしまったらどうするか、大変悩ましいところです。

(会長)

視聴覚資料の再生機器は変遷が激しいですね。かつては8ミリフィルムや16ミリフィルムもありましたが、見なくなりましたね。視聴ブースも利用に応じて絞るとか、今後のサービスを考えていく必要がありますね。

他になれば、議事進行を事務局へお返しします。

4. 閉会

14時45分閉会。